

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学薬学部病院薬剤学講座では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

<p>薬剤師レジデントの成長度評価システム作成の試み</p>
<p>1. 研究の対象および研究対象期間 2016年度および2017年度に昭和大学に入職した薬剤師レジデント</p>
<p>2. 研究目的・方法 本邦における卒後臨床教育として、薬剤師レジデント制度がありますが、成長を測る指標は確立されていません。英国では、大学、病院の薬剤師で構成される Competency Development and Evaluation Group (CoDEG) が、症例に関する問題解決能力を評価する Case-based Discussion (CbD) を開発し、薬剤師の評価と成長支援のためのフィードバックに役立てています。CbD は病棟研修ごとに薬剤師レジデントが担当した症例を発表し、評価する薬剤師が口頭試問し、CbD 評価表を用いて薬剤師レジデントの臨床能力を経時的に測定します。CbD 評価表は5つの評価項目からなり、1~6の6段階で測る評価方法です。今回、CoDEG で開発された CbD を本邦の薬剤師レジデントに適用し、研修時期別、また項目別に到達度として評価し、成長プロセスの指標となり得るかを検証します。</p> <p><u>研究期間</u> 薬学部 人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、各附属病院の病院長の研究実施許可を得てから2019年3月まで</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類 情報：Case-based discussion の評価点数</p>
<p>4. 外部への試料・情報の提供 個人情報の保護のため、取得した情報は個人情報管理責任者が匿名化情報（個人情報を含む）にします。すなわち、診療情報から個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し、独自の記号を付すとともに対応表を作成します。これによりどの研究対象者の情報であるか直ちに判別できないよう加工します。得られた情報、対応表および解析結果は各施設内の外部から切り離されたコン</p>

ピュータ内に保存されます。また、匿名化情報は、各昭和大学附属病院（提供元）から薬学部病院薬剤学講座（提供先）へ送付されます。

提供元は、得られた全ての情報を本研究終了時に研究の中止または終了後少なくとも5年間、あるいは研究結果発表後3年が経過した日までの間のどちらか遅い期日まで保存・管理します。提供先は、得られた全ての情報を提供先の薬剤部長の責任において研究終了後5年間保存・管理します。

得られた成果は、個人情報保護に配慮したうえで学会や論文に発表される。

5. 研究組織

昭和大学病院	北原 加奈之
昭和大学横浜市北部病院	縄田 修一
昭和大学江東豊洲病院	柏原 由佳
昭和大学藤が丘病院	田中 広紀

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについてレジデント修了生にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でもレジデント修了生に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院（薬学部病院薬剤学講座）	氏名：北原 加奈之（研究責任者・研究代表者）
住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8	電話番号：03-3784-8467